

事業概要

～国道1号磐田バイパス(4車線化)が完了しました～

国道1号磐田バイパスは、静岡県磐田市岩井から磐田市小立野に至る延長7.2kmのバイパスで、磐田市を東西に通過する交通を担い、市街地の交通混雑の緩和や生活環境の改善、沿線地域における物流の効率化、経済発展と計画的な都市開発等に寄与する重要な道路です。

昭和56年3月に暫定2車線で供用し、平成17年3月の無料化以降、激しい渋滞が発生しており、円滑な交通に支障をきたしていたことから、平成20年度より4車線化に向けて事業を推進して参りました。

平成24年3月に下り線2車線が完成し、平成24年11月27日に、上り線2車線が完成したことにより、磐田バイパスの4車線化事業が完了いたしました。

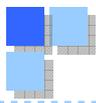
路線名:国道1号 磐田バイパス
起点:静岡県磐田市岩井
終点:静岡県磐田市小立野
延長:7.2km

■広域図



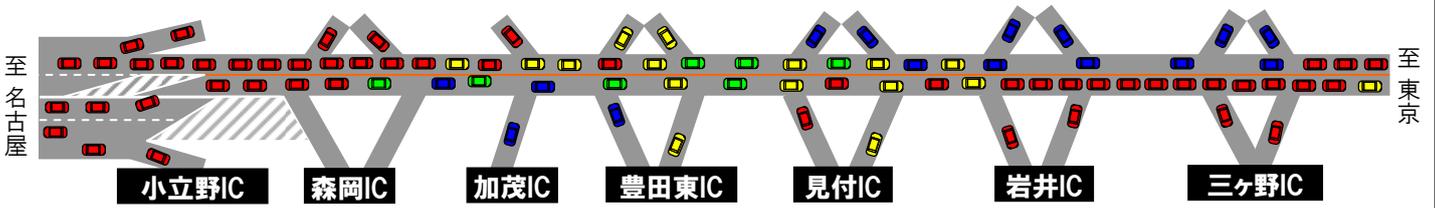
撮影日:平成24年10月





これまでの事業経緯

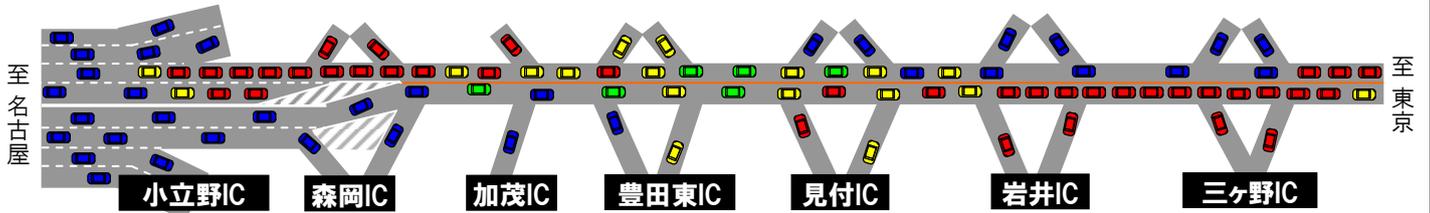
【昭和56年3月】全線暫定開通(暫定2車線)



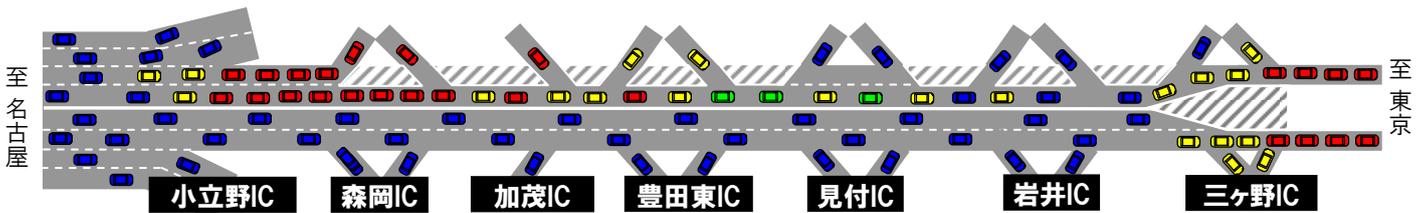
【平成17年3月】無料化



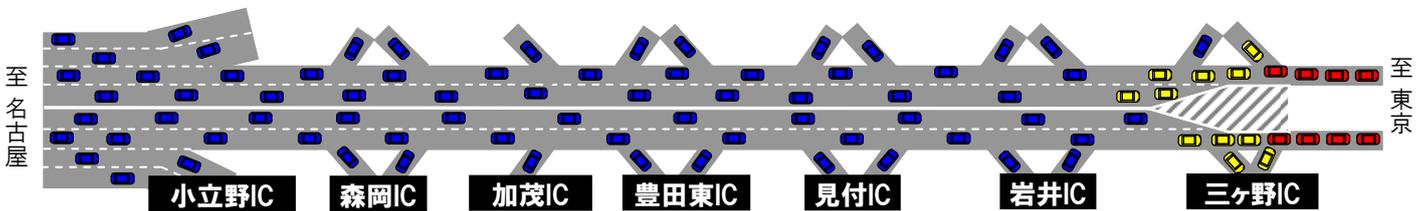
【平成20年3月】森岡IC～小立野IC間:4車完成
(新天竜川橋8車線完成)



【平成24年3月20日】岩井IC～森岡IC間 下り線2車完成



【平成24年10月31日】豊田東IC～森岡IC間 上り線2車完成
【平成24年11月27日】岩井IC～豊田東IC間 上り線2車完成



工事状況

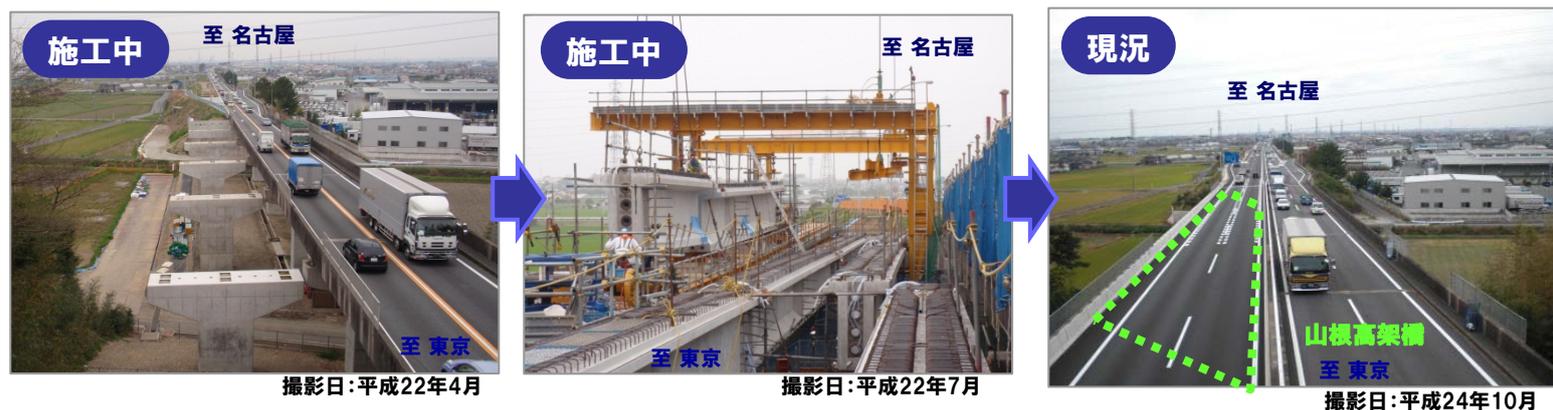


①土工部（豊田東IC～加茂IC）



②高架部（山根高架橋 L=129m）

やまねこうかきょう



③高架部（加茂河原高架橋 L=87m）

かもかわらこうかきょう



工事状況



① 土工部（岩井IC東側）



② 岩井IC～見付IC舗装工



③ 森岡IC東側土工部

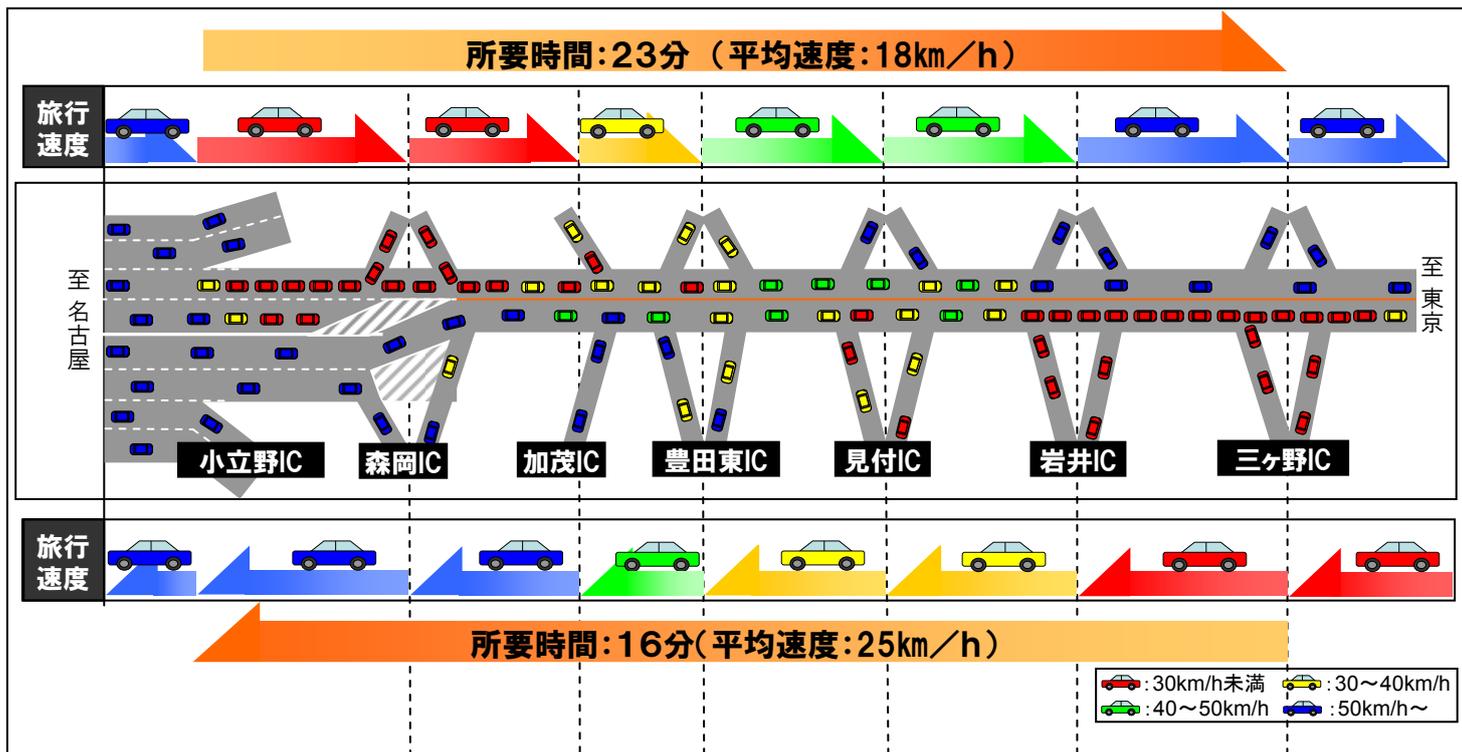


磐田バイパスの抱えてきた課題 ~暫定2車線時~

課題: 渋滞発生により円滑な交通に支障

- 暫定2車線時は、平成17年3月の無料化以降、慢性的な渋滞が発生しており、上下線ともにバイパスの通過に約20分を要していました。
- 渋滞による所要時間の増加や所要時間のばらつきは、沿線企業の企業活動にも大きな問題となっていました。

■ 暫定2車線時 朝ピーク時の渋滞状況 (三ヶ野IC~小立野IC 約7km)

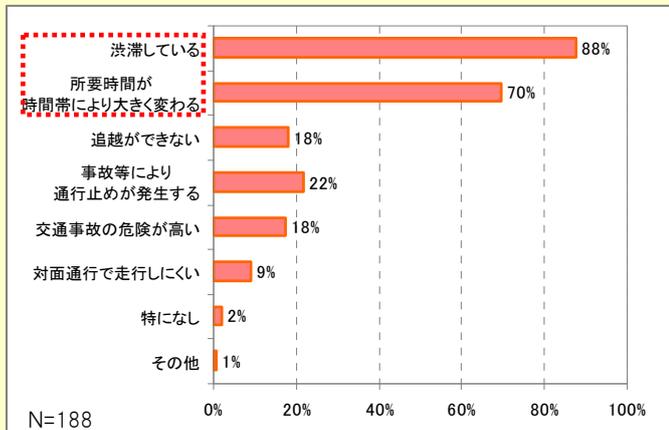


旅行速度:[上り]:H24.4.15~8.10(平日7時台)・[下り]:H22年4月~H23年2月(平日7時台)民間プローブデータ

《渋滞が及ぼす企業活動への影響》

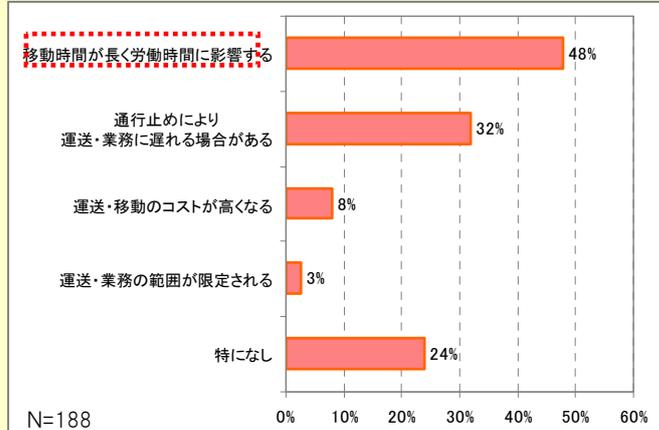
磐田・袋井バイパス沿線企業の皆様に、暫定2車線時の「問題点」「問題点が業務に与える影響」を伺いました。

■ 磐田・袋井バイパスの「問題点」



約9割が『渋滞』、約7割が『所要時間が時間帯により大きく変わる』ことを問題と指摘！

■ 磐田・袋井バイパスの「問題点が業務に与える影響」



業務に与える影響として、約5割が『移動時間が長く労働時間に影響する』と指摘！

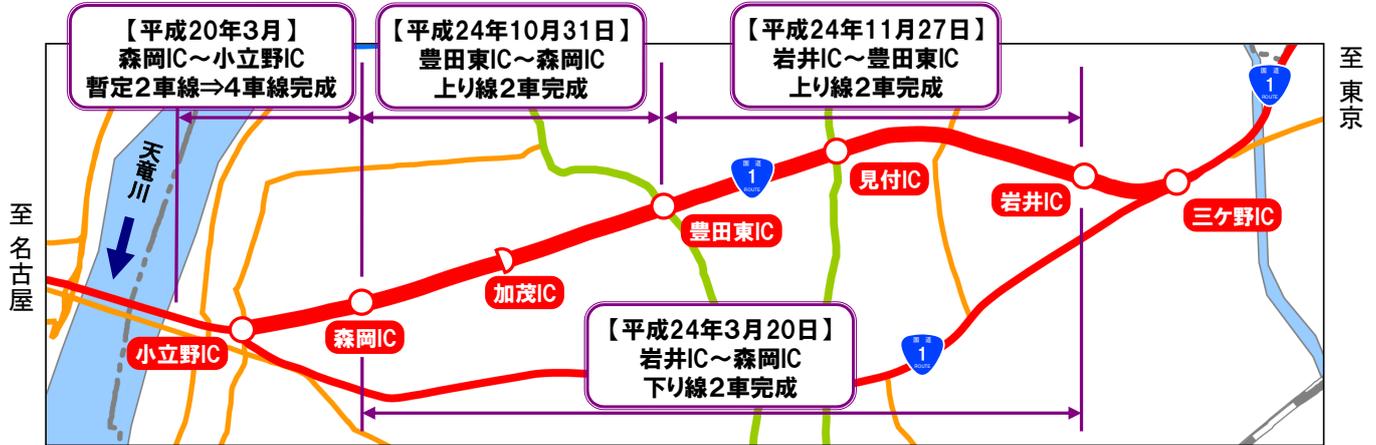
平成23年度沿線企業アンケート調査より

整備効果

～下り線2車線完成時～

整備効果：渋滞緩和による所要時間の短縮

- 渋滞等の課題解決に向け、段階的な開通を行ってきました。
- 下り線では、平成24年3月の2車線完成後に三ヶ野IC～小立野IC間における通勤時間帯の所要時間が約10分(16分⇒6分)短縮されました。



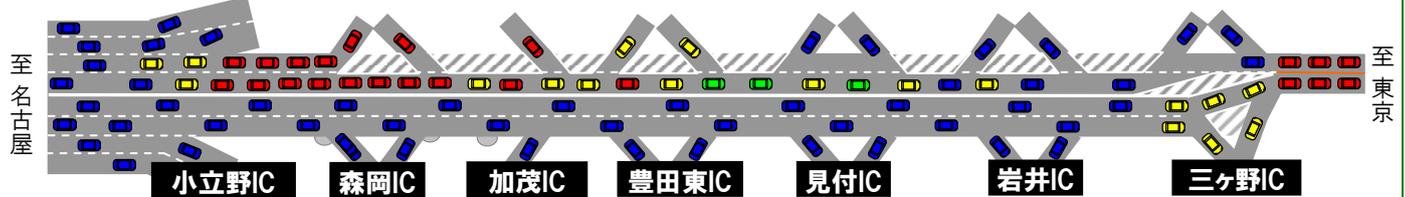
暫定2車線時

上下線ともに慢性的に渋滞



下り線：完成(片側2車線) 平成24年3月20日～

下り線の渋滞が解消



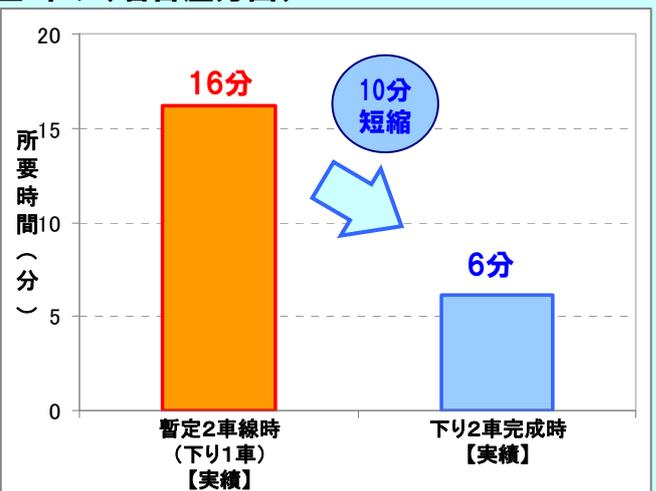
所要時間の短縮(三ヶ野IC～小立野IC間)

下り線2車線完成後の様子



撮影日：平成24年3月

下り(名古屋方面)



暫定2車線時：H22.4～H23.2(平日7時台)民間プローブデータ

下り線完成時：H24.4.15～H24.8.10(平日7時台)民間プローブデータ

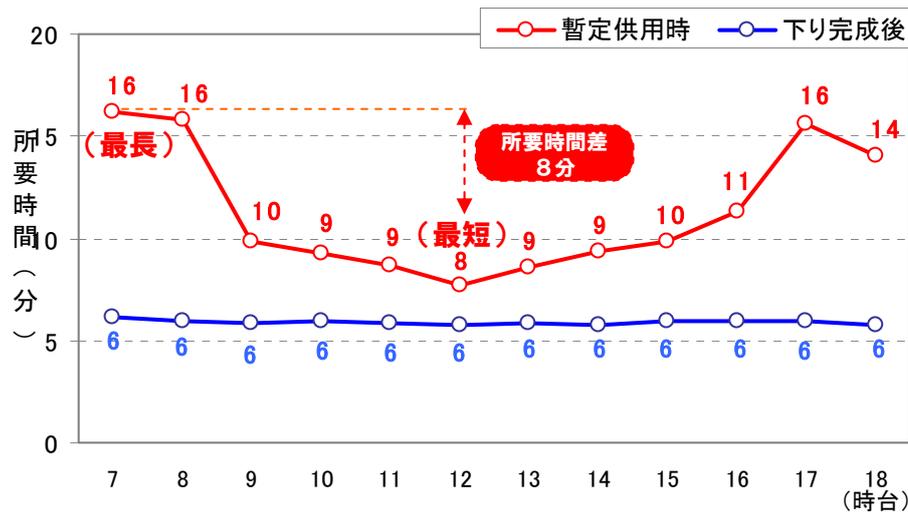
整備効果と地域の期待

整備効果：渋滞緩和による定時性の向上

- 下り線では、暫定2車線時は所要時間が時間帯によりばらつきがありました。2車線完成後はどの時間帯においても、約6分で通過できるようになりました。
- 所要時間が短縮され、定時性が向上することで、地域の企業活動に貢献します。

■ 定時性の向上

【下り線：時間帯別所要時間（実績）】



【暫定供用時】
最短：8分 最長：16分
 （所要時間差：8分）

↓

【下り完成後】
最短：6分 最長：6分
 （所要時間差：0分）

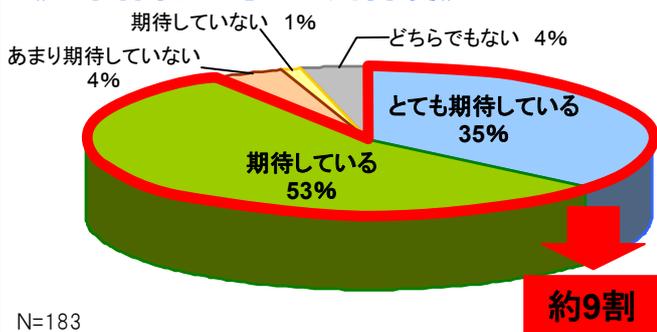
**時間帯による
所要時間のブレが解消！**

暫定供用時：H22.4～H23.2(平日7時台)民間プローブデータ

下り2車線完成時：H24.4.15～H24.8.10(平日7時台)民間プローブデータ

～4車線化に対する地域企業の期待～

《4車線化に対する期待度》



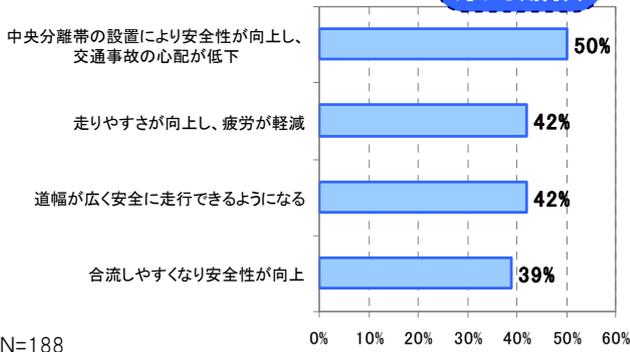
期待する声

- ・一日でも工期を短縮して早く渋滞を緩和して欲しいです。
- ・袋井BP(国本～堀越)がH27年度(他区間はH24年度)となっていますが、可能な限り早期全区間の4車線化をお願いします。

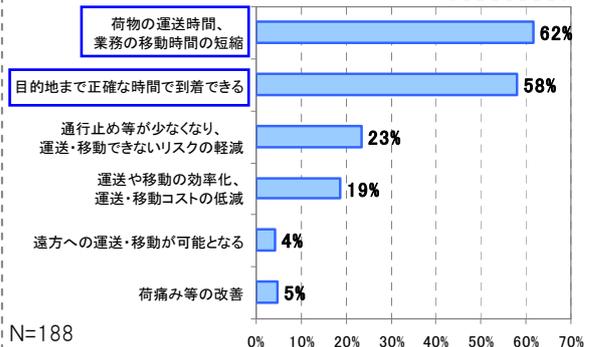


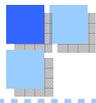
《4車線化により期待される効果》

【道路交通の視点】



【業務の視点】





開通に向けての取り組み

○磐田バイパス4車線化事業にあたっては、開通に向けて様々な取り組みを行ってまいりました。

◎情報交換会の開催

磐田バイパス工事実施にあたり、地元関係6地区の地区長の方々にご足労頂き、平成22年1月から平成24年6月まで、計12回の情報交換会を実施しました。

情報交換会では、事業の進捗状況を説明させて頂くとともに、地域の貴重な情報をお聞かせ頂くことにより、円滑に工事を行うことが出来ました。

情報交換会の様子

【関係6地区】
見付地区
向笠地区
田原地区
井通地区
富岡西地区
豊田東地区



撮影日：平成22年3月

ご参加・ご支援いただいた、地元の皆様方のご協力に感謝しております。

◎地元の自治体職員・高校生を対象とした現場見学会の開催

現場の状況や雰囲気を感じてもらうために、地元の自治体職員・工業高校生を対象とした現場見学会を開催いたしました。

現場見学会の様子



撮影日：平成22年10月4日



撮影日：平成22年10月4日

平成22年10月4日 静岡県立浜松工業高校の生徒約40名が参加。
平成22年10月7日 地元自治体職員約60名が参加。

開通に向けての取り組み

○磐田バイパス4車線化事業にあたっては、開通に向けて様々な取り組みを行ってまいりました。

◎地元の小学生による橋銘板の文字作成

地元の小学生に、磐田バイパスに掛かる11の橋梁について橋銘板の文字を書いてもらい、応募総数251点のうち、優秀な作品について実際に橋銘板として設置しました。

審査会の様子



撮影日:平成23年1月20日

授与式の様子



撮影日:平成23年8月11日

設置された橋銘板



撮影日:平成23年8月

取り組みを紹介する看板



撮影日:平成24年11月

《橋銘板設置箇所》



開通に向けての取り組み

○磐田バイパス4車線化事業にあたっては、開通に向けて様々な取り組みを行ってまいりました。

◎工事报告会(2期線供用時)

平成23年11月、2期線が完成し、2期線の工事报告会及び走り初めを行いました。
走り初めでは、磐田副市長、磐田市議会会長を始め、工事にご協力いただいた地元関係者の方々とともに、岩井ICから森岡IC間を走行いたしました。



工事报告会の様子

撮影日：平成23年11月25日



走り初めの様子

撮影日：平成23年11月25日

◎小学生向けパンフレットの作成

より多くの方々に事業についての理解を深めていただくため、小学生を対象とし、事業の必要性や整備効果を理解できるようなパンフレットを作成しました。

このパンフレットは沿線の小学校に配布され、教育学習の一環として利用していただきました。

パンフレット表面

国道1号磐田・袋井バイパスを4車線にする工事をしています。
道路を工事すると何がわるの？
下の2つの絵を見てください。何がかわるかな？考えてみましょう。

いま

しょうがい
将来

これは、磐田・袋井バイパスの工事をする前と後をくらべた絵です。道路工事は、みんなの暮らしをもっと便利に、安全にするためにやっているんだよ！

もっと知りたい！**磐田・袋井バイパスのこと**
答えは裏面にあるよ！

答え

- | | | | |
|---------|--------|----------|-------|
| ①車線の数 | 2本→4本 | ④車と車との距離 | 短い→長い |
| ②交通事故 | あり→なし | ⑤ガードレール | なし→あり |
| ③排気ガスの数 | 多い→少ない | (中央分離帯) | |

磐田・袋井バイパスを工事して、磐田市を住みやすいまちに！

- 国道1号磐田・袋井バイパスは、まちの北側を通る長さ約16.3kmの道路です。
- 国道1号を通る車の数が多いので、いまの車線の数(2本)ではいつも渋滞が発生していて、道路を使う人たちは、目的の場所に行くのに時間がかかって、こまっています。
- 渋滞をなくするために、道路を広くしています。



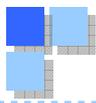
磐田・袋井バイパスの車線が増えると、こんなにイイことがあるんだよ！

<p>渋滞の長さが短くなります</p> <p>車線の幅が増えると、今までギュギュウだった道路が広くなるので、渋滞の長さが短くなり、目的の場所に早く行けるようになります。</p> <p>【いま】渋滞の長さ 最大約3km 【将来】渋滞の長さが短くなります。</p>	<p>交通事故が少なくなります</p> <p>車と車との距離が狭くなることもあって安全に車を運転できます。また、真ん中にガードレールを取り付けるので、正面衝突事故が起きにくくなります。</p> <p>【いま】正面衝突事故：6件、追突事故：280件(過去5年間) 【将来】正面衝突事故、追突事故が少なくなります。1日で25mプール約6個分減ります。</p>	<p>空気がきれいになります</p> <p>渋滞がなくなると車がスイスイ走ると、車のガソリンを消費量が少なくなるため、排気ガス排出の量が減ります。</p> <p>↓</p> <p>空気がきれいになります。</p>
---	--	---

【問い合わせ先】 国土交通省 浜松河川国道事務所 浜松河川国道事務所 平430-0811 浜松市浜松区河原町266 TEL. 053-466-0111 URL: http://www.cbr.mlit.go.jp/hamamatsu/

パンフレット裏面

パンフレットは浜松河川国道事務所のホームページからご覧いただけます。(平成24年11月現在)
⇒浜松河川国道事務所トップページ > 道路事業 > 国道1号磐田袋井BP4車化



今後の予定

袋井バイパス(国本IC～堀越IC間)4車線化に向けて事業推進中

- 袋井バイパスは堀越IC～三ヶ野ICが今年度中、国本IC～堀越ICは平成27年度の供用を目指して事業を進めています。
- 堀越IC～三ヶ野IC間においては、磐田バイパス同様、段階的な開通を予定しています。
※通行形態が変わりますので走行時注意願います。

■ 事業位置図



《袋井バイパス(国本IC～三ヶ野IC間)4車線化》

写真① 三ヶ野IC



撮影日:平成24年10月

写真② 久能IC付近

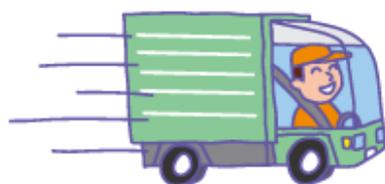


撮影日:平成24年10月

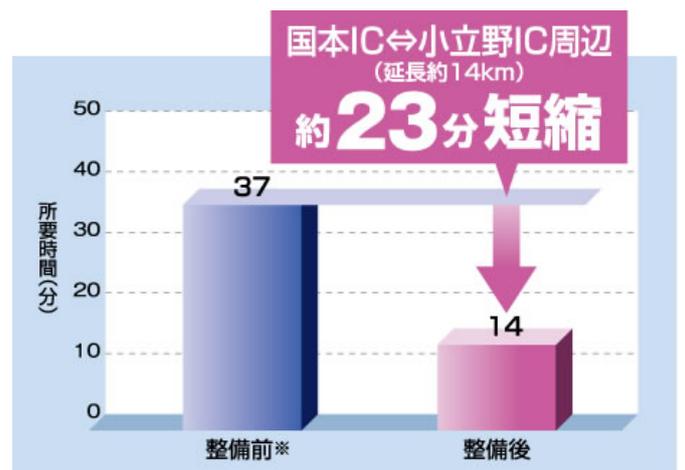
《袋井・磐田バイパス4車線化の整備効果》

渋滞緩和により所要時間が短縮

- 4車線化に伴う渋滞緩和により袋井BP 国本IC～磐田BP小立野ICの所要時間が約23分短縮されます。



■ 所要時間の変化 (袋井BP国本IC～磐田BP小立野IC)



※平成22年度平均旅行時間(7:15～7:30)